

町民の視点に立った広報紙を目指して (NPO法人との協働制作広報紙)

No. 152

2011(平成23)年

5

# 広報 めいわ



4月7日明和東小学校入学式

## CONTENTS

- 東日本大震災 町民による助け合いの輪 ——— P 2
- 5月2日開設 マイタウン支援センター ——— P 5
- 新めいわ改革集中プラン ——— P 5
- 明和まつり開催のお知らせ ——— P14

# 東日本大震災

## 町民による

## 助け合いの輪

あの忌まわしい巨大地震の発生から、早くも2か月が経ちました。その大きな鋭い爪痕は、依然、深刻な状況を呈しています。

今月号は、地震発生直後からの本町の全体の動きを時系列的に追い、また、町民のかたがたの奮闘ぶりなどもご紹介します。

一方災害時の避難施設の一覧表も掲載しましたので、改めて確認をしていただき、緊急災害時に備えてください。

### 語り継ごう！世界が

### 一つになったことを

次の文言は、被災地への支援物資に添えられた、町内に住むある女子中学生からの応援メッセージです。

いつか自分の子どもや孫たちに話そう。「おばあちゃんがかつた時、東日本大地震があつて世界中が一つになった。皆が一つのために必死になって支え合つて輝いていたんだよ。」って。相手が聞き飽きるまで話そう。だから、1人でも多くの人に元氣

になって欲しい。”

私たちは、この言葉の重み意味をしっかりと受け止めてつづ、いつまでもいつまでも心に刻み、絶対に忘れてはならないのではないのでしょうか。

○本町の震災関係の動き（4月26日現在）

☆3月11日（金）14時46分東北地方太平洋沖地震の発生

（震源地：三陸沖 地震の規模：マグニチュード9.0

震度：5強（明和町役場震度計による）

14時55分 役場内に明和町

災害対策本部を設置

震災直後の町内の状況

・全域停電 ・電話不通

・水道管一部破裂 ・鉄道（東

武伊勢崎線）運休 ・高速道

路（東北自動車道）全面通行

止め ・自家発電機にて役場

業務継続

15時52分 町職員および消

防団に地域の被災状況調査を

指示

被災状況調査（一次調査）

・人的被害報告なし ・家屋

の屋根瓦と塀等の損壊多数の

報告21時00分 消防団による

町内巡視

☆3月12日（土）4時25分

役場庁舎の電力復旧

8時30分 町職員が担当地

域の被災状況調査・報告

被災状況調査（二次調査）・屋

根瓦等の損壊 481件・ブ

ロック塀等の損壊 48件

・その他（町道の隆起等）28

件・合計 557件

☆3月17日（木）茨城県大洗

町へ支援物資の搬送

☆3月18日（金）福島県矢吹

町へ支援物資の搬送

☆3月20日（日）福島県泉崎

村へ支援物資の搬送

福島県南相馬市より被災者

受け入れ（3人来町）

☆3月22日（火）群馬県の支

援担当部署へ支援物資の搬送

☆3月23日（水）宮城県およ



福島県の小学校1年生からのお礼の手紙



明和副町長の物資搬入

☆3月28日（月）群馬県の支援担当部署へ支援物資の搬送

☆4月18日（月）時点での被災者の受け入れは40人（男性19人、女性21人）

（町営住宅8人、民間住宅32人）



石塚一生さん

○石塚一生区長会長(川俣地区)  
地震直後に町からの指示があり、それを受けて担当地区の見回りをしました。地区全体の様子を把握する中で、家屋の損壊状況について町当局へ報告をしました。石塚区長は、「川俣地区にある粟島神社の鳥居の柱には



亀裂が入り倒壊寸前の粟島神社鳥居

地域を守り

町民を支える

と語っていました。亀裂が入ったり折れたりしてしまい、倒壊寸前の状況です。その石造りの鳥居の再建には見積額で170万円ほどかかりますが、地区で負担をして実現させていきたいです」

○竹内好美民生児童委員会

長(南大島地区)

ひとり暮らしの高齢者や夫婦とも高齢者である家庭などを中心に、その安否の確認を最優先に見回りました。また、日頃から酸素吸入をしながら生活をしているかたの機器の電源確保にも最大限の注意を払いました。

計画停電のお知らせも重要な仕事でした。正確な停電情報とともに、民生委員の名前と電話番号も紙片に記し、文字化を図って相手に手渡すようにしました。

竹内委員は「今回は、地域の人々との絆をより深め、結果的に15名の新しい民生委員さんの名前と顔を覚えてい



竹内好美さん

ただけるよい機会にもなったと思います」と話していました。

被災民への支援活動

ー町民ボランティアー

須賀地区に在住する荒井玉枝さんは、社会体育館で3月



支援物資の仕分けと梱包を行うボランティア

19日から3月27日までの長期間、朝9時から夕方5時までボランティア活動に取り組みました。その活動内容は、いろいろな救援物資を衣類や食品、洗剤などの項目に仕分けしたり、お米を精米と未精米とに分けたりして梱包する作業でした。被災地のかたがたが救援物資の箱を開けた時に喜んでもらえるように仕上げや梱包の仕方を工夫したとのことです。

荒井さんは、「こんな悲惨な出来事は絶対あり得ないことです。一旦係わりをもった以上、このボランティア活動はもう止めて

はならないと自問自答を繰り返しながら、一生懸命にボランティア活動を続けました」とその時の熱い思いを語っていました。

新里地区に在住する高校生の谷津郁騎(つらゆき)さんも、3月17

日から1週間、社会体育館で同様のボランティア活動に従事しました。町民から提供された救援物資の受付や搬入などを主に担当したそうです。谷津さんは、「お金では買えない貴重な体験をすることができました。例えば、共通の目的をもって団結することの素晴らしさや心地よい精神的な一体感などです。また、活動中に受けた周囲のかたがたの温かい気遣いに感謝するとともに、その気遣いの仕方を学ぶことも出来たような気がします」と話していました。



谷津郁騎さん



荒井玉枝さん

## ○本町における災害時の避難施設（洪水時を除く）

NO	施設名	住所	電話	収容人員
1	明和町役場	明和町新里 250 - 1	84 - 3111	111
2	明和東小学校	〃 千津井 293	72 - 4350	1, 510
3	明和西小学校	〃 川俣 26	84 - 3116	1, 782
4	明和中学校	〃 新里 298 - 1	84 - 3117	1, 974
5	明和町中央公民館	〃 新里 303 - 1	84 - 4491	786
6	明和町社会体育館	〃 新里 299 - 1	84 - 4626	888
7	邑楽館林農協千江田支所	〃 上江黒 592 - 1	72 - 1307	59
8	邑楽館林農協梅島支所	〃 新里 25	84 - 2008	53
9	邑楽館林農協佐貫支所	〃 須賀 267	84 - 3320	80
10	明和町ふるさと産業文化館	〃 南大島 1073 - 1	84 - 5555	1, 252
11	明和町社会福祉会館	〃 新里 107 - 1	91 - 3301	206
12	斗合田集落センター	〃 斗合田 132		55
13	下江黒区集会所	〃 下江黒 195	73 - 9493	49
14	上江黒区住民センター	〃 上江黒 928		33
15	千津井集落センター	〃 千津井 515 - 2	73 - 9277	52
16	江口集落センター	〃 江口 654	84 - 4076	60
17	田島集会所	〃 田島 403		64
18	南大島農構改善センター	〃 南大島 322 - 1	84 - 4089	87
19	中谷住民センター	〃 中谷 187		62
20	梅原集落センター	〃 梅原 799		73
21	川俣公民館	〃 川俣 244		48
22	須賀公民館	〃 須賀 459		51
23	大輪公民館	〃 大輪 1982 - 1		72
24	入ヶ谷農構改善センター	〃 入ヶ谷 53 - 1	84 - 4219	22
25	矢島公民館	〃 矢島 1444 - 3		59
26	大佐貫農構改善センター	〃 大佐貫 306 - 1		62
			総 計	9, 550

※ 住まいの周辺の道路や施設を確認しておきましょう。

※ 指定の避難施設まで実際に歩いてみましょう。

※ 避難した際、家族との連絡が取れるよう落ち合う場所を決めておきましょう。

## ○本町から被災地へ搬送された主な支援物資

主	飲料水、乾パン、クラッカー、アルファ米
な	けんちん汁、パン、コーヒー、お茶など
支	下着、衣類、日用品、米、食料品、飲料水
援	寝具、毛布、タオル、手ぬぐい、ペット用品
物	医薬品、ブルーシート、段ボールなど
資	
民	

## ○支援物資の主な搬送先

県	宮城県	福島県	茨城県	群馬県	その他
搬		いわき市			本町中央
送	東松島市	矢吹町	大洗町	消防学校	公民館
先		泉崎村			(避難者用)

## ○物資受け入れボランティア 参加延べ人数 273人

☆ 期 間 平成23年3月18日（金）～3月27日（日）

☆ 場 所 明和町社会体育館

☆ 活動内容 一般町民からの寄付（米、毛布、下着、靴下等）の仕分けや梱包など

## ○生活班ボランティア 参加延べ人数 112人

☆ 期 間 平成23年3月20日（日）～4月17日（日）

☆ 場 所 明和町中央公民館

☆ 活動内容 炊き出し、食事の用意、施設利用の案内など

## ○東日本大震災に対する支援物資と義援金のお礼と報告（恩田 久町長より）

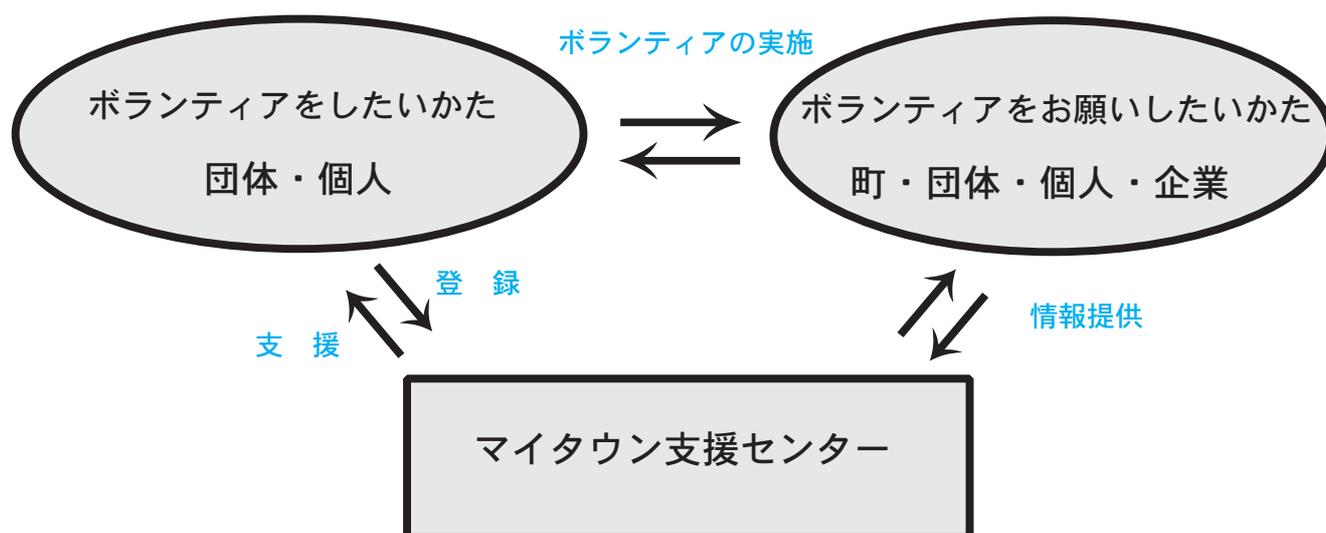
東日本大地震の災害被災者に対し、町民の皆様から支援物資と義援金をいただきました。3月31日現在までの義援金6,479,593円は、日本赤十字社群馬県支部を通して被災地に送らせていただきました。義援金の受付は、9月30日まで行っています。被災地の一日も早い復興を祈念しますとともに、ご協力をいただきました皆様に心から厚くお礼申し上げます。

5月2日（月）開設



# マイタウン支援センター

ボランティア活動をしたいかたと  
支援を希望するかをつなぎます



このたびボランティア活動の支援を目的に「マイタウン支援センター」を開設しました。

多くの皆さんの知識や経験を生かしながら、住民のいきがづくりを推進するため、協働やボランティア活動の拠点として、町とNPO法人めいわとの官民協働事業で実施していきますので、是非ご活用ください。

支援センターでは

- ボランティア活動を希望する、団体・個人の募集。
- ボランティア支援を希望する、町や団体・個人・企業の募集。
- NPOやボランティアに関する相談等。

みなさんお気軽にお電話ください。またはご来庁をお待ちしています。

マイタウン支援センター 0276 - 84 - 3111 内線 100 番（担当 菌部）  
（役場広報編集室内） 企画財政課・NPO法人めいわ

# 集中改革プラン

## 【高齢者医療の増大に伴う健康づくり事業の強化を図る】

敬老関連事業 8,620 千円（H 21 年度決算額）を 4 年間で 30%以上削減し健康づくり事業へシフト。

数値目標	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
敬老関連事業の見直し (H21 年度決算 8,620 千円)	▲ 1,900 千円 (▲ 22.0%)	▲ 2,600 千円 (▲ 30.2%)	▲ 2,600 千円 (▲ 30.2%)	▲ 2,600 千円 (▲ 30.2%)

## 【公民館教室事業の見直し】 目的を達成または効果の低下した事業の縮小または廃止。

数値目標	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
各種公民館教室事業の見直し (H21 年度決算：1,465 千円)	▲ 44 千円 (▲ 3.0%)	▲ 73 千円 (▲ 5.0%)	▲ 102 千円 (▲ 7.0%)	▲ 146 千円 (▲ 10.0%)

## 【町税の収納率向上対策】 0.8%向上させ、37 百万円の財源確保を図る。

数値目標	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
町税の収納率向上 (H 21 年度：収納率 97.24%)	97.44%	97.64%	97.64%	98.04%

## 【税外収入の確保】 広報紙広告料、ホームページ広告料の増収を目指す。

数値目標	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
税外収入の確保 (H 21 年度：240 千円)	300 千円	325 千円	350 千円	375 千円

## 【資源ごみ売却量の拡大】 ごみ分別の推進により売却増を図る。

数値目標	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
資源ごみ売却量の拡大 (H 21 年度：418 トン)	426 トン	435 トン	443 トン	451 トン

## 【使用料の適正な見直し】 受益者負担の適正化と行政コストの算出を行う。

数値目標	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
こども園使用料の適正な見直し増加額 (H 21 年度決算 50,148 千円)	—	5 %	5 %	5 %
公民館使用料の適正な見直し増加額 (H 21 年度決算 36 千円)	—	—	5 %	5 %
ふるさと産業文化館使用料の適正な見直し 増加額 (H 21 年度決算 650 千円)	—	—	200%	210%

## 【省エネ機器の導入によるエネルギーコスト削減】 ライフサイクルコストを考慮する。

数値目標	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
使用している白熱電球総数に占める 蛍光灯電球や LED 電球の割合	—	20%	40%	60%
既設防犯灯の総数に占める LED 電球の 割合	15%	30%	45%	60%

## 【下水道事業の健全化】

下水道料金の経営指標である経費回収率（料金収入／汚水処理費）を向上させ、下水道経営の安定を図る。

数値目標	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
経費回収率の向上 (H 21 年度：24.9%)	26.3%	26.5%	26.7%	27.0%



# 新めいわ

国や県から町への権限移譲、少子高齢化の進展、町民ニーズの多様化などにより、町の果たすべき役割が益々重要となってきています。財政環境は、近年急速に厳しさを増しております。町で行財政改革を加速させるため、行政改革大綱(新めいわ集中改革プラン)を策定しました。

実施期間は、平成23年度から26年度の4年間にて、実施計画は、次の事項を取り組み項目としました。ここでは主なものを紹介します。

**【NPOやボランティア等の協働】** 住民の知識や経験を活かし、連携を推進する。

数値目標	23年度	24年度	25年度	26年度
町事業参画者数(H21年度27人)	30人	35人	40人	45人

**【住民自治意識の醸成を図る】** 住民自らが地域の課題を解決していこうとする。

数値目標	23年度	24年度	25年度	26年度
収集ごみ中の資源ごみ割合の増加(H21年度割合:20.5%)	22%人	23%	24%	25%
自主防犯組織の会員数拡大(H22年度比:757人)	830人(10%増)	870人(15%増)	900人(20%増)	940人(25%増)

**【海洋センターおよび図書館の充実】** 健康や知識において満足を向上させる。

数値目標	23年度	24年度	25年度	26年度
海洋センター利用者数(H21年度:68,065人)	68,000人	68,100人	68,200人	68,300人
図書館利用者数(H21年度:63,324人)	64,600人	65,900人	67,700人	69,600人

**【福利厚生事業の見直し】** 公費負担を800千円削減を図る。

数値目標	23年度	24年度	25年度	26年度
福利厚生事業の削減額(目標値 ▲833千円)	—	▲351千円	▲833千円	▲833千円

**【職員手当等の見直し】** 職員に係る人件費中職員給を7%減少。

数値目標	23年度	24年度	25年度	26年度
職員手当等の見直し職員給総額(平成21年度決算)611,935千円	▲1.5% (▲9,200千円)	▲3% (▲18,360千円)	▲3% (▲18,360千円)	▲7% (▲42,840千円)

**【職員数(116人)5%削減】** 町民ニーズに対応するため適宜見直しをする。

数値目標	23年度	24年度	25年度	26年度
職員数(H22.4.1職員数116人)	115人	116人	115人	110人

## 新しい団員を紹介します 私たちが町の安全を守ります

4月1日、館林地区消防組合  
明和消防団辞令交付式が明和町  
役場会議室で行われ、岡住団長か  
ら、新入団員らにそれぞれ辞令が  
交付されました。なお、団の構成  
は次のとおりです。

(敬称略)

### 【明和消防団】

#### ■本部

団長 岡住和良

副団長 早川和範

副団長 増田 正

#### 第1分団

分団長 大川友矢

副分団長 野本寿久



岡住団長から辞令を受ける副団長

第1班班長 橋本 明

#### 団員

▽砂賀大輔

▽砂賀雅彦

▽中村健一

▽小林正和

▽阿部吉雄

▽今井基行

▽渡邊 純

▽中村高誌

▽江森大介

▽高谷佳尚

▽野中 丈

▽小林克至

▽二十里和彦

▽野口和正

#### 第2班班長

野口和正

#### 団員

▽須藤 武

▽高橋祥容

▽高瀬 磨

▽川崎浩一

▽石川秀和

▽栗原貴久

▽小島 修

▽小久保智広

▽秋山晃司

▽木村浩志

▽滝口雅也

▽北島直哉

#### 第2分団

分団長 野中英二

副分団長 赤坂享信

第1班班長 森尻政仁

#### 団員

▽平井 学

▽森尻貴之

▽荒井友和

▽小林大士

▽島田照康

▽村田和雄

▽高瀬陽司

▽金子昌仁

▽眞船貴之

第2班班長 太田雅仁

#### 団員

▽飯島一馬

▽吉永修和

▽柴崎博志

▽高沢政己

▽小林弘樹

▽青木俊実

▽神谷晃一

▽高沢明浩

▽堀口雅之

▽清水明雄

▽木村一夫

▽立木将宏

▽高野謙太郎

#### 第3分団

分団長 吉本和浩

副分団長 笹野 正

第1班班長 笹野 正

副分団長 笹野 正

第1班班長 笹野 正

副分団長 笹野 正

第2班班長 今成裕矢

#### 団員

▽齋藤 大

▽藤野守保

▽田口裕史

▽篠木映文

▽照内健司

▽岩崎光宏

▽篠木真史

▽石村優介

▽奈良原秀

副隊長 松岡真澄

副隊長 横塚栄子

書記 山本年美

會計 二瓶友子

監事 鬼東智江

監事 仲田敏江

地区隊長 飯島照代

斗合田 飯島照代

下江黒 新井静枝

上江黒 石川千津子

千津井 峯崎映見子

江口 新井由美

田島 高瀬もと代

南大島 鬼東智江

新里 長谷川優子

中谷 浅見靖子

梅原 江森智恵子

川俣 山本年美

須賀 落合宏美

大輪 田口とし子

入ヶ谷 遠藤昭子

矢島 仲田敏江

大佐貫 石村美代子

総務課

内線212

平成23年度

# 農作業標準賃金が決まりました

農業委員会（経済建設課内）  
内線155

今年の「農作業標準賃金」が決定しました。料金は標準額です。ほ場条件・地域間でそれぞれ格差があることとしますので、参考として利用してください。

【水稲作業】（10a当たり）  
□耕起 4,800円（1番うない）、3,800円（2番うない）  
□代かき 6,300円  
□耕起く代かき 1万3,000円  
□代かきのみ 6,000円（委託した場合）  
□育苗（種苗） 1万3,700円（苗箱20枚標準、一切受託者持ち）、1

2,000万円（苗箱20枚標準種子、苗箱は委託者持ち）  
□田植 7,000円（機械植補植なし）  
□育苗く田植 1万9,000円  
□コンバイン刈取り 1万6,000円（結束は2,000円高）  
□コンバイン一貫作業 2万7,800円（結束は2,000円高）

【麦作業】（10a当たり）  
□耕起 5,700円  
□施肥播種 4,200円  
□覆土 2,900円  
□刈取り 1万5,200円  
□セット 2万6,500円（刈取りから乾燥、調整）

□乾燥粉摺り調整 1,400円（1俵当たり）  
□粉摺り調整 700円（1俵当たり）  
□農繁期農作業労賃 8,000円（1日当たり）  
※農休日は、7月1日（金）・2日（土）・3日（日）の3日間に決まりました。

【その他】  
□畦畔作業 40円/m（機械による）  
□農繁期農作業労賃 8,000円（1日当たり）

□畦畔作業 40円/m（機械による）  
□農繁期農作業労賃 8,000円（1日当たり）

## 「町子ども会育成会」の 新年度役員を紹介します （敬称略）

### ◆本部役員

会長 栗原孝夫

副会長 丸山一久・森和之・石井明子

書記 関口秀一・山岸英美・藤野良治

会計 石山克己・青山健・吉永清美

幹事 田中千穂・谷川慎吾・山本和博・荒川吉治

顧問 真田輝男

### ◆地区役員

機村 高久（斗合田）

篠原 利也（下江黒）

小倉 英子（上江黒）

峯崎 宏之（千津井）

関 賢慈（江口）

奈良 孝一（田島）

赤坂 弥生（南大島）

花本 美香（新里）

正田 隆子（中谷）

小林 理恵（梅原・前期）

柏木 政一（梅原・後期）

内村 寿美（川俣）

島田 聡（須賀）

青木 裕美（天輪）

岩崎 光宏（入ヶ谷）

梅原 晋（矢島）

栗原比佐子（大佐貫）



## 明和に花を！ 花のまちづくりコンクール

■募集対象 花と緑を用いた美しい庭、石垣、壁面、花壇などを作っている個人・団体（自薦・他薦でも可）

■応募方法 応募用紙に最盛期の写真（サイズL版）を貼って、区長・地区の指導員または直接役場経済建設課にお申し込みください。応募用紙は、役場に用意してあります。

また、応募用紙は明和町ホームページ（<http://www.town.meiwa.gunma.jp/>）よりダウンロードできます。

■応募期限 8月31日（水）

■審査方法 書類審査による第一次審査を行い、現地調査による二次審査で最終選考を行い、各賞を決定します。主に写真審査となりますが、花と緑による美しい環境づくり、花のデザイン性、地域性などを審査のポイントとします。

入賞者には、賞状と副賞を贈呈します。（入賞できなかったかた、推薦をされたかたには記念品を贈呈します。）

■審査発表 10月中旬

※詳しくは、花いっぱい運動推進協議会（経済建設課 内線153）へお問い合わせください。

施設名	利用時間	休館日	使用料	申込先	
中央公民館	午前9時～午後9時30分	年末年始 (12/29～1/3) (臨時休館日)	有料 (減免措置有り)	中央公民館 ☎ 84・4491	
ふるさと産業文化館	午前9時～午後10時	毎週月曜日 年末年始 (12/28～1/4) (臨時休館日)	有料 (減免措置有り)	ふるさと産業文化館 ☎ 84・5555	
図書館	午前9時30分～午後6時15分	毎週月曜日 年末年始 (12/28～1/4) (臨時休館日)	無料	図書館 ☎ 84・5555	
社会体育館	午前9時～午後9時30分	毎週月曜日 年末年始 (12/29～1/3) (臨時休館日)	有料 (減免措置有り)	社会体育館 ☎ 84・4626	
利根川総合運動場	野球場	通年 毎日午前6時～午後7時	-		無料
	ソフトボール場				
	サッカー場				
大輪公園	テニスコート	年末年始 (12/29～1/3)	1面1時間当たり 400円		
	ソフトボール場	年末年始 (12/29～1/3)	1面1時間当たり 1,000円		
ふるさとの広場内パークゴルフ場 9H 190M	午前9時～日没	月曜日 (ただし予約すれば利用可能)	無料		
小中学校体育施設 (校庭・体育館など)	学校教育および公的行事に 支障のない時間帯 (団体のみ)	年末年始 (12/29～1/4)	無料		
小中学校校庭 屋外夜間照明	同上	12月～3月	無料		
B & G 海洋センター	午前10時～正午 午後1時～午後4時 午後5時～午後9時	毎週月曜日 年末年始 (12/28～1/4) (臨時休館日)	大人	300円	B & G海洋 センター ☎ 84・5511
			高校生	200円	
			中学生以下	100円	
			3歳未満	無料	
ふるさとの広場内 テニスコート	午前9時30分～午後9時	年末年始 (12/29～1/3)	1面1時間 当たり 400円	照明設備使用 の場合は、 1面1時間 当たり800円	
老人福祉センター	午前9時～午後4時	毎週月曜日 毎週第2・第4木曜日 国民の祝日 (敬老の日以外) 年末年始 (12/28～1/4) 休日が月曜日の場合翌日	町内居住者	町外居住者	老人福祉 センター ☎ 84・4926
			60歳以上 無料	60歳未満 200円	
ゲートボール場	午前9時～午後4時	同上			

## 公共施設をご利用ください

※利用を希望されるかたは、それぞれの  
申込先へお問い合わせください。



あなたの1票が町を作ります

4月27日に開催された選挙管理委員会において、8月8日任期満了に伴う町議会議員選挙の投票日が7月24日(日)に決定しました。  
立候補予定者等説明会を次のとおり開催します。

□日時 6月20日(月) 午後1時30分

□場所 役場3階第2会議室

※詳しくは、選挙管理委員会(総務課内 内線214)へお問い合わせください。

## 町議会議員選挙 立候補予定者等 説明会開催



『梨のほほ笑み』  
町の特産品の梨で造られた  
ワインです。

## 町の行政相談委員を 紹介します



4月1日付けで、鯉沼哲雄さんが総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、国民年金・生活保護などの業務についての苦情や意見・要望、お問合せをお受けしますのでお気軽にご相談ください。

相談は町の心配ごと相談と併せて行ってあり、無料で秘密は守ります。なお、詳しくは住民福祉課（☎84・3111）へお尋ねください。

## 寄附ありがとうございます

2人のかたから寄附がありました。

○前教育長の岩崎辰行さん（館林市）が教育のためにと30万円

○栗原清子さん（大佐貴）が町のためにと30万円

この様な訪問者、電話、メールがあったら、ただちに警察へ連絡してください  
館林警察署 ☎75・0110

## 詐欺にご注意!!

東日本大震災の被災者支援を装って、義援金名下に寄附金を要求するといったことがありました。全国的に義援金を装って振り込みを要求するメールや電話が相次いでおり、今後、町内での発生が予想されます。訪問者、電話、メールの相手先を確認するなどして、注意をしてください。

9月30までに手続きを

## 子ども手当は引き続き支給されます



子ども手当は、4月から9月までの6か月間、これまでと同じ月

額13,000円で引き続き支給されることになりました。

□支給金額 子ども1人につき月額13,000円

□支給対象となる子ども 0歳から中学校卒業まで（0歳から15歳になった後の最初の3月31日まで）

□支給月 6月（2月分）5月分）10月（6月分）9月分）

□申請手続きが必要なかた

○出生などにより、新たに養育す

住民福祉課

内線144

る子どもができたかた

○既に受給していて、出生などにより養育する子どもが増えたかた

○既に受給していて、他の市町村から引越しをされたかた

□申請が不要なかた

○既に受給していて、支給対象となる子どもの数に変更がないかた

※詳しくは、住民福祉課（内線144）へお問い合わせください。

## 図書館は 臨時休館します

町立図書館は、館内特別整理（蔵書点検）のため、次の期間臨時休館いたします。

○期日 6月21日（火）～6月24日（金）

※返却する図書等は、ふるさと産業文化館でお預かりします。

なお、6月20日（月）は定期休館となります。

※詳しくは、町立図書館（☎84・5555）へお問い合わせください。

## 健康長寿のために

### 保健事業特別講演会

3月13日、ふるさと産業文化館で日本成人病予防協会認定講師で、食生活ジャーナリストの会メンバーでもある上原道康さんが講師となり、「健康長寿に欠かせない特定検診の勧め」と題した講演が開かれ、35人が参加しました。上原講師は「これからの高齢者は『喜寿』ではなく、『紀寿(1世紀生きること)』を目標とするために(カ)感動する、(キ)記録する、(ク)工夫する、(ケ)健康を意識する、(コ)恋をすることが必要です」と話していました。



講演をする上原講師

## 楽しい園生活のスタート

### こども園入園式

4月8日、こども園の入園式が同園で行われ、76人(3歳未満児16人、3歳以上児60人)の園児たちが元気いっぱいに入園しました。

小熊園長は、「あいさつがきちんとと言える子になろう」「お友達となかよくいっぱい遊びましょう」と園児に2つの約束をしていました。

子どもたちは名前を呼ばれると「はい」と元気よく返事をし、歌を歌ったりお遊戯をしたり、これからの園生活に胸を躍らせていました。



先生に名札を付けてもらう新入園児

## 本の魅力を再発見

### 春休み図書館一日体験学習



種類別のシール貼りをしている児童

3月26日、西小と東小の児童5人が一日図書館員として明和町立図書館で体験学習を行いました。

この体験学習は、図書館業務に携わることによりたくさんの図書に触れ、本の魅力を再発見してもらうことを目的に行われました。

参加した児童たちは、図書の貸出や返却業務、書架の整理整頓などを体験しました。2年続けて参加した児童は、「本が大好きです。今年も体験出来て楽しかったです」と話していました。

## 子育てを地域で楽しむ

### 子育て支援センターはじまりの会



こども園の園児の歌を楽しそうに聴く参加者

4月15日、子育て支援センターで66組(0歳児18組、1歳児29組、2歳児19組)の親子と子育て支援のボランティア16人が参加し、はじまりの会が行われました。

小熊園長は保護者に、支援センターでは「親子のふれあい」「親同士の仲間づくり」「子どもの友だちづくり」の3つを心がけ、経験豊かな子育て支援ボランティアのかたたちと子育てを楽しんで欲しいと話していました。

## 活用しよう “テーブルとベンチ”

### 館林商工の生徒による野外テーブルとベンチ製作

「ふるさとの広場」の東屋下と「桜並木路」の3か所に、館林商工の生徒が手作りの野外テーブルとベンチを設置しました。デザインと製作は建築科3年生の若林和さんや蛭間穂貴さん、栗原一馬さんの3人が担当しました。作業は放課後と土曜日に行い、2月頃から加工を始め完成させました。

テーブル・ベンチ共にレッド・シダー（米杉）85mmの角材を使い、堅牢で耐久性に優れた製品に仕上げられています。デザインのコンセプトは、使いやすくシンプルであることをモットーにしました。

栗原さんは「工藤先生の指導により3人で苦勞して製作した作品です。汚れてもよいので大勢のかたに長く使って貰いたいです」と達成感に満ちた顔で話していました。



ふるさとの広場内にある東屋下のテーブルとベンチでつろぐ先生と生徒



桜並木路（こども園北側）に設置されたテーブルとベンチ



桜並木路（桜中央公園東側）に設置されたベンチ

## 期待に胸おどる入学式

### 中学校入学式

明和中学校入学式が4月7日行われました。新入生100人に対し藤江校長は、明和中の伝統「全校一心」の魂を受け継いで、そのうえで「失敗を恐れず挑戦し、自分の意志で判断できる人間になって欲しい」と挨拶しました。

また、鏑田教育長は、新入生たちに「夢を追い続ける人間になってください」。保護者には「親子で真剣に向き合う姿勢を見せてください。家庭学習を是非励行させてください」と話していました。



真剣な面持ちで挨拶を聞く新入生

## 明るいあいさつ・元気な返事

### 東・西小学校入学式



名前を呼ばれ元気な返事をして起立する新入生

4月7日、明和東小学校・西小学校の入学式が行われました。今年の新入生は東小学校36人、西小学校53人でした。

西小の武井校長は、新入生に「早く新しいお友達と仲良くなってください」。保護者には「早寝、早起き、朝ごはんを食べる習慣を付けさせてください」などの協力をお願いをしました。その後、教職員全員の紹介をして、新たな気持ちで子どもたちの教育に取り組みますと話していました。

## 掲示板

- ☎…問い合わせ先
- ☎…申し込み先
- ✉…メールアドレス
- 🌐…ウェブサイト

### 各種手当制度ご存じですか

#### 児童扶養手当（母子・父子家庭等）

18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童（一定の障がいのある場合は20歳未満の児童）で、次のいずれかの条件にあてはまるかたを監護している父子（母子）家庭などの父母またはその児童を養育しているかたに支給されます。

- 条件 ①父母が離婚 ②父または母が死亡 ③父または母が重度の障がい者（国民年金法および厚生年金法による障害等級の1級）④父または母の生死が不明 ⑤父または母から1年以上遺棄 ⑥未婚の子 ⑦父または母が1年以上拘禁
- 支給額（対象児童1人あたり月額）

たりの月額）全額支給 4万1,550円、一部支給 9,810円〜4万1,540円

#### 特別児童扶養手当（障害のある児童）

心身に障がいのある20歳未満の児童を監護する父母または養育しているかたに支給されます。

- 支給額（対象児童1人あたり月額） 1級（重度）5万0,550円、2級（中度）3万3,670円

●支給されないことがある場合 ▼父母・養育者および児童が日本国内に住所を有しない ▼児童が障害を事由とする年金を受給できる

▼児童福祉法により児童福祉施設等（通所施設除く）に入所している ▼受給者自身または配偶者および扶養義務者の前年の取得が限度額以上ある

現況届・所得状況届の提出（毎年8月）

児童扶養手当を受給しているかたは現況届、特別児童扶養手当を受給しているかたは所得状況届を毎年8月に提出、これにより受給者の資格および所得審査を行います。（後日通知しますので、

## 明和まつり開催のお知らせ

今年の7月31日（日）に開催予定の第13回明和まつりについては震災等に配慮し、日時を変更しかつ花火を自粛するなど規模を縮小して開催することとなりました。

3月11日に発生した東日本大震災における被害は計り知れない状況であり、復興の兆しも見えない状況です。これらを踏まえ、関係団体などの意見交換や明和まつり運営委員会と協議をした結果、電力が集中する夏場での開催を避け、11月6日に実施予定の産業祭と共催で開催することとなりました。

なお、被災者・被災地に向けたチャリティーイベントの趣を加え開催したいと考えておりますので、引き続きボランティアを募集します。町民の皆さんの積極的なご参加お待ちしております。

- 日時 11月6日（日）
  - 場所 明和町役場駐車場
  - 募集期限 5月31日（火）
- ※詳しくは、経済建設課（内線152）へお問い合わせください。

必ず提出してください  
☎ 住民福祉課（内線144）

### 国民年金保険料「学生納付特例制度」

国民年金は学生でも20歳以上のかたは加入することになっていますが、収入が一定額以下の学生については、申請して承認を受けることにより、学生期間中の保険料の納付が猶予される『学生納付特例制度』があります。

この制度は家族の収入に関係なく学生本人の所得を基準として審査が行われ、ほとんどの場合学生本人に所得がないことから、大部分の学生はこの制度に該当すると思われれます。（一部

の学校はこの制度の対象になりません）

納付猶予期間中に事故などで障害を負った場合には、障害基礎年金を受給できません。また、猶予期間は年金受給の資格期間に算入されませんが、老齢基礎年金額には反映されません。老齢基礎年金の満額受給には、10年以内に保険料の追納が必要で

承認期間は、平成23年4月から平成24年3月までです。学生納付特例制度を申請される方は、学生証等をお持ちになり、役場健康づくり課（3番窓口）で手続きをしてください。申請は毎年必要です。なお、既に学生納付特例の申請をされていて、翌年

度以降も在学見込みのかたは、毎年3月に日本年金機構から送付されるハガキ形式の申請書を郵送するだけで手続きができます。

☎ 健康づくり課（内線125）または太田年金事務所（☎49・3712）

### 公共施設送迎バスの時刻表が一部変更

公共施設送迎バスは、毎月曜日・年末年始を除き無料で運行しています。

6月1日（水）より、バス時刻表が、西まわりの一部（中学校）で変更となりますので、詳しくは、住民福祉課へお問い合わせください。

☎ 住民福祉課（内線144）

## 全国一斉特設人権相談

前橋地方法務局および群馬県人権擁護委員連合会では、人権擁護委員法が施行された日（昭和24年6月1日）を記念して、「人権擁護委員の日・特設人権相談所」を開設します。

子どもに関すること、家庭内や近所のもめごと、人権問題など、お気軽にご相談ください。料金は無料で、秘密厳守します。

□日時 6月15日(水) 午前10時～午後3時  
□場所 明和町役場  
□前橋地方法務局人権擁護課 (☎027・221・4466)

## 無料フッ素塗布(虫歯予防)・歯科相談



館林邑楽歯科医師会および市町教育委員会の主催に

より、無料フッ素塗布および虫歯相談会を開催します。予約は不要ですので、直接会場にお越しください。

□日時 6月5日(日) 午前9時～正午(受付終了)

□場所 館林邑楽歯科保健医療センター (☎73・8818)

□内容 ▼フッ素塗布(4歳くらい～成人一般) ▼

歯科相談(虫歯・歯周病・入れ歯などの疑問) ▼

顕微鏡による口内細菌観察 ▼かむ力のチェック

▼口腔衛生グッズのプレゼント(数量限定)

□齊藤歯科医院 (☎62・3149)

## 税務職員(三種)採用試験

□受験資格者 平成2年4月2日～平成6年4月1日生まれのかた

□試験日 ▼1次・9月4日(日) ▼2次・10月13日(木)

20日(木)の指定する1日

□試験内容 ▼1次・教養試験、適性試験、作文試験

▼2次・人物試験および身体検査

□試験地 ▼1次・人事院各地方事務局が示す全国の試験地から選択 ▼2

次・第1次試験合格通知で指定する試験地

□受験申込書請求先 館林税務署 (☎72・9500)

または人事院関東事務局 (☎048・740・2006)

□受験申込書提出先 第1次試験地を管轄する人事院各地方事務局

□申込期間 6月21日(火)～28日(火)の平日

□関東信越国税局 (☎048・600・3111)

## 新規指定工事業業者

左記工事業を指定給水装置工事業業者、下水道排水設備指定工事店として指定しました。

□指定日 4月7日

□業者 大川設備 (館林市木戸町490番地 ☎73・6798)

左記工事業を下水道排水設備指定工事店として指定しました。

□指定日 4月7日

□業者 工藤建設工業株式会社 (太田市大久保町125番地 110 ☎027

7・78・4664)

## 募集します

### めいわスポーツクラブ各種教室・大会

#### 〔ゲートボール教室〕

□日時 平成23年6月～平成24年2月の第1、2、3週の月曜日、午前9時～午前11時

□場所 老人福祉センター

ゲートボール場

□費用 無料

□ゲートボール大会

□日程 平成23年6月～平成24年2月の第4週の月曜日

□時間 午前9時

□場所 老人福祉センター

ゲートボール場

□参加費 2000円

□ラジオ体操教室

□日程 6月4日、11日、18日、25日、7月2日(すべて土曜日)

□日程 午前9時30分～午前11時30分

□場所 中央公民館

□参加費 5000円  
※各教室・大会共通事項  
□申込期限 6月1日(水)  
□社会体育館へ直接申し込む  
□社会体育館 (☎84・4626)

有料広告掲載欄

めいわ

有料広告掲載欄

めいわ

## たんぽぽふれあいサロン参加者



2歳から就学前のお子さんで育児や、言葉の遅れ、就園・就学の心配など悩みはありませんか？

「たんぽぽふれあいサロン」は、保護者のかたとお子さんとの関わりの中で育児について一緒に考えていく場です。お気軽にお申し込みください。

※相談内容により小学校および言葉の教室の先生がたにも参加していただきます。

□相談内容および開催日

▼相談会 6月15日(水)

▼医師による発達相談

8月24日(水)、12月21日(水)

▼臨床心理士相談 10月19日(水)、平成24年2月15日(水) (※先生の都合で日程変更有り)

□会場 子育て支援センター

□時間 午後1時30分

□健康づくり課(内線122)、または子育て支援センター(☎80・7711)

へ直接か電話で申し込む

□健康づくり課(内線122)

## 元気アップ教室指導者養成講座(全3回)

元気アップ教室は健康づくり仲間づくりのため、暮らしに役立つ筋力トレーニングを地域で行っています。現在、全16地区で教室を開催しており、多くのかたが参加しています。

本年も地区元気アップ教室で活躍される指導者を養成しますので、多くのかたのご参加をお待ちしております。

□日程 6月22日(水)、7月6日(水)、7月13日(水)

□日時 午後2時～午後3時

□場所 中央公民館

□申込期限 6月13日(月)

□健康づくり課(内線122)

## 3B体操教室参加者

3B体操は、ボールやベル、バルターという道具を使って、軽快な音楽に合わせて行う、どなたでも気軽に楽しめる健康体操です。介護予防・健康づくりの

ためにぜひご参加ください。

□日時 5月24日、5月31日、6月7日、6月14日、6月21日、6月28日(いずれも火曜日、全6回)、午後1時30分～午後3時

□場所 社会福祉会館

□対象 55歳以上のかた

□定員 20人

□講師 野村シノブさん(日本3B体操協会 公認指導者)

□社会福祉会館(☎91・3301)へ直接または電話で申し込む。

□社会福祉会館

介護予防の必要性や方法を理解し、高齢者が住みなれた地域でいきいきと生活するためのサポーター役として、地域で活動できる「介護予防サポーター」の養成を行います。主催・1市2町(館林市・明和町・板倉町)地域包括支援センター、共催・館林地域リハビリテーション広域支援センター

□日時

初級研修 7月6日(水) 午前9時30分～正午

中級研修 ①7月13日(水)、

②7月20日(水)、③7月27日(水)、午前9時30分～正午

□場所 館林市文化会館

□内容 介護予防の知識、栄養および口腔ケア等の講話、運動の実践(筋トレ・体操など)

□費用 無料

□対象 介護予防に関心があり、地域でボランティアとして活動する意欲のあるかた

□定員 20人(先着順)

□申込期限 6月29日(水)

◎動きやすい服装でお越しください。

◎水分は各自ご持参ください。

□地域包括支援センター(役場健康づくり課内線126)へ直接または電話で申し込む。

□地域包括支援センター

## 介護予防サポーター養成講座のご案内

【お詫びと訂正】  
4月号の名前の記載に誤りがありました。ここに訂正してお詫び致します。(敬称略)  
10ページ「女児写真の名前」(誤)奥澤史生→(正)瀬山汐織  
12ページ「川俣副区長名」(誤)園部正邦→(正)園田征邦

〈広告〉

有料広告掲載欄

めいわ

〈広告〉

有料広告掲載欄

めいわ

## 東日本大震災復興支援 チャリティー水泳記録会

□日時 6月26日(日) 午前9時(開場)

□場所 海洋センター

□対象 小学生以上

□参加費 1種目1000円以上(参加費は全額東日本大震災災害復興支援義援金として送られます)

□申込期間 5月8日(日)〜6月5日(日)(月曜日を除く)

□申込方法 海洋センターへ直接申し込む

□職種 一般事務補助(シル511)

バー人材センターでの受付  
仕事配分、新規開拓等)

□募集人数 1人

□雇用期間 平成23年6月から6か月(6か月延長可)

□時給 850円

□年齢 不問

□免許・資格 普通自動車免許

□勤務時間 週35時間/土日勤務(社会保険・労働保険加入)

□休日 国民の祝日および週休2日(月々金で2日間)

□申込期限 5月27日(金)

□申込方法 社会福祉協議会へ直接申し込む

□職種 社会福祉協議会(シル4013)

を祈念して考案された3人制バレーボールです。

□日時 6月26日(日)

□場所 社会体育館・明和中学校体育館

□対象 高校生以上の男女

□部門 バレーボール・ソフトバレーボール

□参加費 1チーム 1,000円

□申込期限 5月29日(日)

□申込方法 参加費を添えて社会体育館へ直接申し込む

□日時 6月25日(土)大会準備6月26日(日)大会準備

□定員 20人

□申込期限 6月12日(日)

□申込方法 社会体育館へ電話または直接申し込む

□職種 社会体育館(シル84・462)

## 入札結果 (税抜)

### ▼経済建設課

単独公共 桜並木路・桜中央公園・スズカケ公園 維持管理業務委託

場 所 田島・外3地内

予定価格 247万円

落札価格 235万円

業者 (株)丸幸造園土木

単独公共 街路樹維持管理業務委託

場 所 大輪・外2地内

予定価格 265万円

落札価格 251万円

業者 (株)東毛造園土木

単独公共 谷田川堤防等道路占用箇所 除草業務委託

場 所 南大島・外6地内

予定価格 165万円

落札価格 158万円

業者 (有)司建設

▼都市計画課

単独公共 ふるさとの広場Cゾーン維持管理業務委託

場 所 田島・外1地内

予定価格 357万円

落札価格 340万円

業者 (有)キムケン

単独公共 大輪公園やじま公園維持管理業務委託

場 所 大輪・外1地内

予定価格 202万円

落札価格 192万円

業者 (株)中島園芸

単独公共 桜並木路・桜中央公園・スズカケ公園 維持管理業務委託

場 所 田島・外3地内

予定価格 247万円

落札価格 235万円

業者 (株)丸幸造園土木

単独公共 ふるさとの広場A

場 所 南大島・外1地内

予定価格 245万円

落札価格 233万円

業者 丸傘造園(株)

単独公共 庁舎植栽維持管理業務委託

場 所 新里地内

予定価格 234万円

落札価格 222万円

業者 (株)新築造園

# まちの文芸

## 短歌研究会

馴寄りたる小馬の顔を恐恐と二三度撫でて別れを惜しむ

満開の桜並木に幼らと花片散るをゆるり見つむる

宴会の末席に座し延延とつづくシヨに大きな拍手

古き家の階段ぎしぎしきしむ音に地震報道にあわてふためく

幼孫の大人のスリッパ音たてて廊下走れり声はずませて

芽吹き始む大き柿の木の中程にさえぎり続く今朝のうぐいす

福田 初江

泉田 政子

野本みね子

原口美津子

## ■ 定期相談・健診

### 【町の無料法律相談】

□日 時 6月10日(金) 午前10時～正午

□場 所 役場委員会室

□対 象 明和町民

□担 当 丸山弁護士

□受付期間 6月1日(水)から8日(水)

までに総務課へお申し込みください

※事前の予約が必要です。

### 【人権・行政・心配ごと相談】

□日 時 6月15日(水) 午前10時～午後3時

□場 所 役場会議室

### 【年金相談】

□日 時 6月16日(木) 午前9時30分～午後3時

□場 所 館林市役所

※事前の予約が必要です。

### 【健康相談】

□日 時 6月7日(火) 午前9時30分～午前10時30分受付

□場 所 保健センター

□対 象 乳幼児・成人

### 【乳幼児健診】

□日 時 6月9日(木) 午後1時～午後2時受付

□場 所 保健センター

□対 象 21年6月、22年6・11月、23年2月生

※10か月児健診はなくなりました。

# 明和町の野草散策



## タネツケバナ (アブラナ科)

春の彼岸頃になると畦道や田の端などに白い小さな花を咲かせます。花の咲き方はナズナに似ていますがややまばらで、少し大きめです。葉はセリに似ていて枝分かれをし、円形になります。名は種漬花で、苗代の初種を水に漬ける頃花盛りになるのでついたといわれています。

(千津井にて)

記 立岡正夫

## 町の人口と世帯

(平成23年4月1日現在)

総人口 11,504人 (-31)

男 5,747人 (-15)

女 5,757人 (-16)

世帯数 3,800世帯 (-7)

※( )内の数字は前月比

## 4月の町の事件事故状況

(平成23年4月25日現在)

### ◇振り込め詐欺に注意!

◎空き巣 ..... 3件  
◎車上ねらい ..... 1件  
◎器物破損 ..... 2件

### ◇県内で死亡事故多発!

◎人身事故 ..... 5件  
◎物件事故 ..... 7件

## 4月の町の救急車出動回数

(平成23年4月25日現在)

◎急病 ..... 18件  
◎交通事故 ..... 5件  
◎その他 ..... 5件  
◎合計 ..... 28件



●広報めいわは、自然保護のため再生紙と大豆油インキを使用し作成しています。

## 休祝日当番医

必ず電話してから受診してください。

期 日	耳鼻科	内 科 系	外 科 系		
5月15日(日)	川田耳鼻咽喉科 (72)3314	土井レディース (婦人科のみ) (72)8841	阿部医院 (62)5428	寺内医院 (88)1511	澤田皮膚外科 (70)7703
5月22日(日)	-	ごが内科 (73)7587	こやなぎ (小児科のみ) (80)2220	黛泌尿器科 (63)7800	最上胃腸科 (74)3763
5月29日(日)	川村耳鼻咽喉科 (72)1337	森下内科医院 (73)7776	おぎわら (小児科のみ) (61)1133	みづほクリニック (20)1122	慶友整形外科 (72)6000
6月5日(日)	今村クリニック (70)1122	さくま内科 (55)2500	うえの医院 (72)3330	湯沢医院 (62)2209	館林医院 (74)2112
6月12日(日)	-	後藤内科医院 (72)0134	金丸内科医院 (88)3200	いたくら内科 (70)4080	堀井乳癌外科 (55)2100
6月19日(日)	板倉耳鼻咽喉科 (80)4333	横田胃腸科 (72)4970	堀越医院 (73)4151	かさはら内科 (55)2537	田沼整形外科 (88)9223

○診療時間は、午前9時～午後5時 (ただし、耳鼻科の診療時間は、午前9時～午後1時)  
○救急テレホンサービス(☎73・5699):受診可能病院を紹介しています。

歯 科	夜 間 (午後7時～午後10時)	緊 急
館林邑楽歯科保健医療センター ☎73・8818 午前9時～正午・午後1時～午後3時	夜間急病診療所(内科・小児科) ☎73・2313(要電話確認) (日曜、国民の祝日、年末年始は休診)	館林厚生病院(内科・外科) ☎72・3140